

### 第5号：6月のイベント

ページ1～2

【糸東会ニュース】  
「第3回レベルアップ講座」  
関西会場

ページ3

【各地区協議会(県連)ニュース】  
岡山県糸東会県大会  
群馬県糸東会県大会

ページ4～7

【糸東会ニュース】  
令和6年度  
東日本形審判員実技講習会  
西日本形審判員実技講習会

ページ8～9

【糸東会ニュース】  
トップアスリート・  
ナショナルチーム強化合宿

ページ10～11

【各支部(団体)ニュース】  
関西地区協議会  
組手審判講習会

日時：令和6年6月23日(日)

場所：大阪市立旭スポーツセンター

講師：山岡 硯太郎 1級資格審査員

坂本 清 1級資格審査員

委員：坂本 龍也 指導委員会委員長

南 聡朗 指導委員会副委員長

前野 弥栄子 指導委員会委員

参加者：27名

一級資格審査員の山岡硯太郎・坂本清両先生を講師にお迎えし、第3回レベルアップ講座が、大阪市立旭スポーツセンターに於いて、受講者27名参加の中行われた。

開講式において山岡講師から、「梅雨の悪天候の中、遠路はるばる来られた参加者もいるが、今日は一つでも多くのことを学んで帰って頂きたい。」と激励の言葉を頂いた。

午前中は、4グループに分かれ前半において、山岡講師は称号、坂本講師は6～8段、坂本(龍)、前野委員は4～5段および準師範、南委員は助教の、それぞれの受審予定者を対象に講義を行って頂いた。後半では、山岡・坂本両講師に、4～6段および準師範・助教の指導に当たって頂いた。

午後の前半は、6～8段を山岡講師に、称号を坂本講師に、4段を前野委員、5段・準師範を南委員、助教を坂本(龍)委員にそれぞれ担当いただいた。後半では、山岡・坂本両講師と3委員が更に入れ替わり、各グループの指導に当たって頂いた。

講師の先生を囲み、分解組手を通じて様々な技の解釈を学ぶ中で、受講者同士が出し合った疑問点について互いに考える場面も見られた。

閉講式において坂本講師から、「審査当日に向け、今日学んだことを生かした更なる研究を続けてください。」と締めくくって頂いた。



第3回レベルアップ講座(関西会場)集合写真及び講習風景





# 第 64 回空手道糸東会全国選手権大会に向けて各地区予選大会始まる

日 時:令和6年6月2日(日)岡山県糸東会県大会

場 所:津山市立東小学校

参加者:100名



日 時:令和6年6月2日(日)群馬県糸東会県大会

場 所:しんとうスポーツアリーナ

参加者:23名





## 令和6年度東日本形審判員実技講習会

日時：令和6年6月1日（土）9：30～16：00

場所：糸東会本部道場（朝霞市）

講師：佐伯 進・長谷川 克英

委員：出雲 照夫

立会人：樋川 光司

参加者：審判員 12名 選手 6名

東日本形審判講習会が、糸東会本部道場で行われた。開講式では、樋川技術副本部長より、ご挨拶を頂き講習会が始まった。講師の佐伯講師により、糸東会の形審判講習会ですので、8月に行なわれる全国大会に向けて、平安の形・指定形・得意形のどう言うところを着目して勝敗を決めていくか、統一した意見を今日ここで皆さんと一緒に纏めて行きたいとご挨拶を頂いた。

午前の座学講義では、長谷川講師より形における注意事項について、気を付けの姿勢から礼・用意・1 拳動目から途中の動作まで、分解を理解しての受け・技・動きになっているか。立ち方・受け・突き・蹴り等細部に亘り平安初段から平安五段の見極めとなるポイントについて、身振り手振りを交えて許容範囲を何処まで許せるのか。審判の先生方が違和感を持った「NG」部分として減点の対象、「NG」でない部分については、判定の際迷ったときの判断基準として判定をして頂くようお話があった。午前の最後に佐伯講師による実技講習が行なわれた。小学生選手に平安形を演武して貰い、審判の先生方が判定をした際の判断基準を意見して頂いた。佐伯講師より、今回の全国大会は糸東会の大会なので、糸東会の決まり事の中で形を打たなければならない。しかし、全空連主催の大会は、形の見せ方が判断基準に加わり、他流派の審判の先生方もいるので、大会によって判定結果が変わることも考慮しなくてはならない旨の話があった。今回の全国大会はフラッグによる判定ですが、順位付けをしなくてはならないので、あえて点数を付けるとしたら幅を持たせて順位付けをしなくてはならない。以前は、競技面と技術面と項目が分かっていたので、同じ点数もあり得たが、今は、競技面・技術面が一緒になった為、同じ点数はあり得ないことを考慮しながら順位付けを行ない勝敗を決めることが大事であるとお話があった。

午後からは、第1指定形（バツサイダイ・センエンチン）・第2指定形（ニーパイポ・松村ローハイ）の座学講義が午前同様、長谷川講師より細部に亘り見極めのポイントについて講義をして頂き、佐伯講師による実技講習をして頂いた。中学生選手に第1・2指定形を演武して頂き、午前同様、審判の先生方に自分自身の判定と判定基準について意見を述べて頂いた。最後に得意形（スーパーリンペイ・チャタンヤラクーサンクー・パープーレン）を3人の選手に演武して頂き、順位付けを行なった。午前・午後共に参加した選手は、佐伯講師・長谷川講師に自分が演武した形で、審判の先生方よりの判断基準で注意すべき点について直接指導をして頂き、全国大会に向けて非常に良い体験が出来たと思います。また、審判員の先生方にとっても統一した見解で全国大会に臨む大変有意義な講習会となった。閉講式では、長谷川講師より一日を通して質疑応答があつて樋川技術副本部長、佐伯講師を交えて皆で情報の共有が出来たことが良かったとお言葉を頂き、全国大会に向けて実のある講習会となった。



東日本形審判講習会の集合写真及び風景



## 令和6年度西日本形審判員実技講習会

日時：令和6年6月9日（日）9：30～16：00

場所：城南学園高等学校 武道館

講師：水流 清昭 千田 裕也

委員：多田 浩之 園山 清則 半田 隆之 中村 秀樹

参加者：審判員 14名 選手 5名

去る6月9日（日）、城南学園高等学校武道場において、午前9時30分より、糸東会西日本形審判員講習会が開催された。

講師として審判委員会委員長の水流清昭先生、技術副本部長の千田裕也先生のお二人をお招きし、講習会補助員として、多田、園山、半田、中村の4名が審判委員会より参加、多田委員の進行により講習会が進められた。

午前中の前半は形審判での見方のポイントなどをパワーポイントの内容に沿ってプリント資料により講義がすすめられ、千田講師からは世界の形試合の現状なども織り交ぜて話がなされ、審判員の立場側からも選手の立場側からもいろいろと興味深い話を聴くことができた。

座学での質疑応答のあと、早速選手の演武による基本形等の講習が開始され、水流、千田の両講師から平安二段から始まる基本形と第1・第2指定形の一つ一つについて、選手の演武終了後に評価採点后、受講者へ質問が寄せられ、また受講者からも、指導に当たり常々疑問に思う点などについて活発な質疑応答がとり行われた。

午後からはニーパイポについて更に復習を重ねた後、チャタンヤラクーサンクー、パープーレンと実技講習を進め、間に小休止を挟んでスーパーリンペイの実技講習を行い、また他の形も併せて演武途中や演武終了後にその形に対する疑問点や解釈の仕方など、講師、受講者の双方から活発な質疑応答がそこかしこで見受けられた。

閉講式では、千田講師から「正しい形とその意味を基本的な部分から理解して、来たる糸東会全国大会に臨んでいただきたい」とのお言葉をいただき、また水流講師からは「今回は東・西日本ともに講習会への参加が少なかったのもので、今回参加された受講者の先生方は、全国大会で中心的な役割を担えるよう、地元に戻られて更なる努力を重ねていただきたい。」というお言葉をいただいた。

最後に、今回協力していただいた西辻城南学園高校監督と選手達に謝意の拍手をもって、講習会を終了した。

終わりにあたり、多用な合間を縫ってご参加いただいた講師の先生、近畿近辺のみでなく遠路はるばるとご参加いただいた受講生・関係者の皆様、西辻監督と選手、保護者の皆様方に感謝の意を表し、厚く御礼申し上げます。



西日本形審判講習会の集合写真及び風景



## トップアスリート・ナショナルチーム合宿

日時：令和6年6月22・23日（土・日）

場所：東大阪大学敬愛高校

糸東会トップアスリート・ナショナルチーム強化合宿が行なわれ、アジア大会及びシリーズA派遣選手の選考会が行なわれた。

アジア大会選考会合格者：

男子形：佐藤 優輝 選手 男子組手-67Kg：中川 愛翔 選手 男子組手-84Kg：松本 龍魁 選手

女子形：北口 歌桜 選手 女子組手-55Kg：黒田 愛乃 選手

強化委員推薦枠：男子組手-75Kg：村上 洋斗 選手

シリーズA派遣選手：

男子形：大槻 瑛士 選手 女子組手+68Kg：砂田 依輝 選手





トップアスリート・ナショナルチーム強化合宿風景



# 関西地区協議会 組手審判講習会

(一社) 全日本空手道連盟糸東会関西地区協議会

『組手審判員実技講習会』

日 時：令和6年6月29日(土) 13:00～17:00

内 容：組手ルール及びジェスチャー講習・審判実技講習

場 所：兵庫県立兵庫工業高校 多目的ホール

役 員：関西地区協議会副会長 山岡硯太郎先生

講 師：関西地区協議会審判委員長 水流清昭先生

関西地区協議会審判副委員長 吉川重宏先生 多田浩之先生

委 員：関西地区協議会審判委員 民野武史先生 南 聡朗先生

受講者：19名

開講式

山岡副会長

本日は、お忙しい中組手審判実技講習会に御出席ありがとうございます。

本日の講習会は、関西地区協議会の審判レベルの向上、8月17日18日糸東会全国大会、そして、個々の審判資格取得に向けての講習会です。講師の方々は全空連、糸東会で活躍されております先生方です。日々の審判で疑問に思った事など本日ここで解決して頂くことを望みます。

兵庫県立兵庫工業高校空手道部の皆さん試験中この講習会にご協力いただきありがとうございます。今日は、よろしく願いいたします。と挨拶を頂いた。

座学、ジェスチャー講習では、新ルールの説明、運用、又審判員としての立ち振る舞い所作の講習がなされた。実技講習では、Aランク並びに全国審判を目指すグループと府県資格・これから取得の2グループに分かれて受講者個々の目指す資格に向けてきめ細かい指導がなされた。

閉講式では、審判委員長の水流清昭先生より、本日の講習会は、選手に恵まれ、最高の講習会となった。それぞれ目標資格は違うが日頃の姿勢から心がけることが大切。又、各大会審判の中でいろいろなケースがあり、失敗することもあるが、その中でいかに修正をしていくことが大事。今後も個々の練習に期待を致します。と締めくくった。

受講者からは、きめ細かい講習会だった、次回もよろしく願いいたします等、声もあった。



関西地区協議会 審判講習会の集合写真及び講習風景